

# 大正大学

大正大学では、これまでも大学のアドミッション・ポリシーと各選抜方式との関連性について明示し、多面的評価に取り組んできた。2023年度入学者選抜については、多様な選抜方式により、多様な資質・能力を備えた学生の受け入れをめざすために、新たな入試方式を導入する。

**一般選抜はこれまでの方式を継続しながら、  
より深みのある学力判定を行う**

一般選抜は従来どおり、大学独自試験（マークシート方式）により「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を測る。試験科目は、国語・英語・地歴公民・数学から選択。英語外部試験については、従来どおり各英語外部試験のスコアに基づき、試験科目「英語」への「得点換算」ができる。また、今年度より成績優秀者に対して、奨学金を給付する「チャレンジ型一般選抜」を導入する。後に続く一般選抜の力試しとしても活用してもらいたい。

大学入学共通テスト利用入試は前年どおりに実施。出願締め切り日は1月24日（火）のため、大学入学共通テストを受験し、自己採点による結果を見てから出願することができる。後期日程では、記述問題と複合した判定方式を用意。「知識・技能」に加え、記述問題において「思考力・判断力・表現力」を評価する。

**総合型選抜は2段階の審査で、経験・実績、  
学びの意思・意欲・資質等を総合的に評価**

総合型選抜は、各学科・コースのアドミッション・ポリシーに基づいた、学力の3要素を網羅した2段階の選抜方式だ。

一次審査（書類審査）では、セルフポートレート、志望理由書、学修計画について記すような形式で、受験生のこれまでの経験と大学入学後の学修展望を問う内容となっている。学修計画書については、自らの体験を自らの言葉

で主体性をもって書き綴ってもらえるよう期待している。二次審査では、各学科・コースが事前に提示した面接やプレゼンテーションなどによって多面的・総合的に評価する。

**【学校推薦型選抜】高大接続入試は  
新たな入試日程を用意**

今年度より公募制に専願を設ける。公募制（専願）は、出願資格である全体の学習成績の状況（3.0以上）で基礎学力を担保しつつ、課題探究型小論文・面接により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を問う。

公募制（併願）は、基礎確認テストと面接での審査とし、受験生の受験機会を拡大する。

指定校制は、調査書や学修計画型小論文などの出願書類で「知識・技能」や継続して学習する習慣を審査。プレゼンテーションと面接で「思考力・判断力・表現力」を評価する。

探究活動・課外活動型では、基礎学力と論理的思考力を担保しつつ、高校の探究活動・課外活動での優れた成果・成績を評価する。

**現役生以外の方にも受験機会を  
自己推薦入試導入**

新たに導入した自己推薦入試は、他大学との併願が可能で、出身学校（長）の推薦によらず「自己推薦」により出願できる。事前課題等出願書類に基づく審査および、基礎確認テスト・面接により、志願者の能力・適性や学習に対する意欲、目的意識等を総合的に評価する。

INFORMATION

大正大学受験生応援サイト  
「ココカラ」



「ココカラ」には、大正大学の学びやキャンパスライフを知ることができるページ、キャンパス内の施設や授業風景などを紹介する動画などを掲載。オープンキャンパスや入試情報の詳細もこちらでご確認ください。



入試委員長・教授  
伊藤 淑子

期待する受験生像

大学の4年間は、高校を卒業し社会へと出ていく準備をする接合の期間です。人生のなかで4年間はごく短いものかもしれませんが、「どの大学で学んだか」という経験は卒業後もずっと残る大切なアイデンティティだと思うのです。生まれる時代・場所は、自分で決められませんが、大学は自ら選択することができます。その選択の機会を得た今こそ、自分の関心に向き合い、納得のいく進路を見つけてほしいと思います。大正大学の多様な学びの可能性を主体的に選択し、一つひとつの歩みのうえに新たな未来をデザインしたいという意志を大切にしてください。



社会創造系の学部群(社会共生学部、地域創生学部、表現学部)ではフィールドワークや実習に取り組み、知識と実践をむすびつけていく「学び」を展開



探究実証系の学部群(文学部、心理社会学部、仏教学部)ではゼミナールを重視し、つみあげていく「学び」を展開

2020年9月に完成した「総合学修支援施設」。  
1階は日本最大規模のラーニングcommons、  
2～4階は自習やグループ学習に適した図書館で構成される。  
「iF DESIGN AWARD 2022」最高賞受賞。

## アロー総研のフカボリ

### すがもオールキャンパス構想

大正大学では、「地域構想研究所」を通して地域課題を解決するため、現在約100の自治体と連携している。こうしたつながりを、巣鴨から地域へと広げ、そして地域と地域が巣鴨を介して結ばれ、発展していくことをめざしている。そのためのプラットフォームとなるのが「すがもオールキャンパス」だ。

これは、巣鴨をはじめとする日本各地の地域の人たちのものとして「大学」を捉え直す試み。大正大学は、キャンパスが巣鴨

のまちと一体化し、大きな「学びの場」「集いの場」となることをめざす。巣鴨商店街の中には、大学が運営するアンテナショップ「ガモールマルシェ」があり、さらに2021年秋には、巣鴨地蔵通り商店街に「まちなか教室」が誕生した。「まちなか学食」なども順次整備される。さらに産学官民連携による社会実装研究事業として「すがもプロジェクト」を発足。ガモールプロダクトラボやガモール志学亭などを展開。地域とのつながりをさらに強化し、大正大学は、これからも地域とともに歩んでいく。

2023年度 入試日程 詳細は大正大学ホームページにてご確認ください。(変更の可能性があります)

試験種類	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日
総合型選抜	一次	書類審査 2022年10月22日(土)	10月14日(金)	11月11日(金) 消印有効
	二次		11月1日(火)	WEB登録〆切 11月11日(金) 16時
学校推薦型選抜 高大接続入試(公募制) 専願	11月1日(火)～11月15日(火) 消印有効 WEB登録〆切 11月14日(月) 16時	2022年11月26日(土)	12月2日(金)	12月12日(月) 消印有効 WEB登録〆切 12月12日(月) 16時
学校推薦型選抜 高大接続入試(公募制) 併願	12月2日(金)～12月9日(金) 消印有効 WEB登録〆切 12月8日(木) 16時	2022年12月17日(土)	12月23日(金)	1月6日(金) 消印有効 WEB登録〆切 1月6日(金) 16時
学校推薦型選抜 高大接続入試(探究活動・課外活動型)				
NEW 自己推薦入試				
NEW チャレンジ型 一般選抜	1月6日(金)～1月20日(金) 必着 WEB登録〆切 1月19日(木) 16時	2023年1月21日(土)	1月27日(金)	2月20日(月) 消印有効 ※2月20日(月)のみ窓口受付あり WEB登録〆切 2月20日(月) 16時
一般選抜(前期)	1月6日(金)～1月24日(火) 必着 WEB登録〆切 1月23日(月) 16時	2023年2月1日(水)・2日(水)	2月10日(金)	
一般選抜(中期)	1月6日(金)～2月16日(木) 必着 WEB登録〆切 2月15日(水) 16時	2023年2月17日(金)	2月24日(金)	3月3日(金) 消印有効 ※3月3日(金)のみ窓口受付あり WEB登録〆切 3月3日(金) 16時
一般選抜(後期)	1月6日(金)～3月9日(木) 必着 WEB登録〆切 3月8日(水) 16時	2023年3月10日(金)	3月17日(金)	3月24日(金) 消印有効 ※3月24日(金)のみ窓口受付あり WEB登録〆切 3月24日(金) 16時
大学入学 共通テスト利用 入試	前期	2023年1月14日(土)・15日(日) ※記述問題プラス方式は 3月10日に試験実施	2月10日(金) 3月24日(金) 3月17日(金)	3月1日(水) 消印有効 ※3月1日(水)のみ窓口受付あり WEB登録〆切 3月1日(水) 16時
	後期			3月30日(木) 必着 ※随時窓口受付あり WEB登録〆切 3月30日(木) 16時
	後期 (記述問題プラス方式)			3月24日(金) 消印有効 ※3月24日(金)のみ窓口受付あり WEB登録〆切 3月24日(金) 16時